

平成24年度 林政部の政策体系

第二期 岐阜県森林づくり基本計画 [平成24~28年度]

施策の方向性と主な目標値

- ①災害に強い森林づくりの推進 ②森林の適正な保全
③森林空間の利用の促進

◇間伐の実施面積

(H22)	(H24)	(H28)
14,284ha/年	→ 12,400ha/年	→ 12,400ha/年

◇搬出間伐材積

(H22)	(H24)	(H28)
73,143m ³ /年	→ 87,600m ³ /年	→ 125,400m ³ /年

◇環境保全モデル林指定数

(H22)	(H24)	(H28)
—	→ 1箇所	→ 5箇所 *累計

- ④効率的な森林施業の実施 ⑤県産材の利用の拡大
⑥森林資源の有効利用の促進

◇木材(丸太)生産量

(H22)	(H24)	(H28)
32.5万m ³ /年	→ 37万m ³ /年	→ 50万m ³ /年

◇ぎふ性能表示材製品出荷量

(H22)	(H24)	(H28)
1千m ³ /年	→ 10千m ³ /年	→ 50千m ³ /年

◇公共施設の木造化・内装木質化施設数

(H22)	(H24)	(H28)
8施設	→ 16施設	→ 80施設 *累計

- ⑦森林環境教育の推進
⑧県民との協働による森林づくりの推進
⑨ぎふ山の日及びぎふの山に親しむ月間の普及
⑩技術者及び担い手の育成・確保
⑪地域が主体となった森林づくりの支援 ⑫技術の向上及び普及

◇木育・森林環境教育指導者研修受講者数

(H22)	(H24)	(H28)
—	→ 50人	→ 250人 *累計

◇森林技術者数

(H22)	(H24)	(H28)
1,166人	→ 1,184人	→ 1,220人

◇施業プランナー養成者数

(H22)	(H24)	(H28)
45人	→ 72人	→ 120人 *累計

重点施策① 環境を重視した「恵みの森林づくり」

1 恵みの森づくりプロジェクト

- ◎環境保全モデル林の整備【森林・環境税】
- ◎里山林の整備・利用の促進【森林・環境税】

2 水源林保全プロジェクト

- ◎水源林の公有化の促進【森林・環境税】
- ◎環境保全林(奥山林、溪畔林、水源林)の整備促進【森林・環境税】

3 木質バイオマスエネルギーへの転換プロジェクト

- ◎公共施設への木質バイオマス利用施設の導入促進【森林・環境税】
- ◎県民協働によるC・D材(林地残材)の搬出促進【森林・環境税】

重点施策② 林業活動を中心とした「生きた森林づくり」

4 森林経営合理化プロジェクト

<計画的木材生産団地づくり>

- 地域展開型森林づくりプロジェクト(地域森プロ)の推進
- 高性能林業機械の導入促進【加速化基金】

<人材育成対策>

- 森林経営計画の作成を支援する「フォレスター」の育成
- ◎森林経営計画の作成、実行を行う「施業プランナー」の育成【加速化基金】
- ◎低コスト林業を行う森林技術者、森林作業道作設オペレーターの育成【加速化基金】

5 優良県産材供給倍増プロジェクト

<県産材生産加工体制の強化>

- ◎製材工場における安定供給体制の強化

<県産材需要拡大の推進>

- ◎県産材住宅を建設する工務店の競争力強化
- ◎公共施設の木造化・内装木質化の更なる推進【森林・環境税】